



岩内町立岩内東小学校

# 東風

学校教育目標『明るく伸びる子』

【具体目標】

- 考える子 ○助け合う子 ○やりぬく子
- じょうぶな子

月  
日  
( )  
日直

TEL0135-62-0246

平成31年3月25日発行

第14号

## 3月 友達を思いやる気持ち



岩内東小学校長 中田 亨

**卒**業式の呼びかけの終盤、一年生のすすり泣く声が聞こえ始めました。そちらの方に目をやると目頭を押さえている女の子の姿が目にとまりました。両手で涙をぬぐい、溢れる涙を抑えきれずにやがて顔を覆い涙は流れ続けます。周りからもすすり泣く声が聞こえはじめ、6年生の目にも光るものがありました。それぞれが共に学校で過ごしてきた分の思いが卒業式の中に凝縮され、たくさんの思い出を残してまた今年も立派に育った6年生が巣立っていきました。

**春**からいよいよ中学校での新しい生活が始まりますが、友達や周りの人たちとの関係を今まで以上に深めながら、思いやりを持ち、自分の良さも見つめ直して力を蓄えていってほしいと願っています。お子様のご卒業を心からお祝いいたします。おめでとうございます。

**雪**解けとともに一つの時代が幕を閉じようとしています。中央小学校から転入してきた子供たちは中央小学校最後の卒業生として名を刻みました。そして私にとっても、今年の6年生は教職員生活最後の卒業生となります。小学校生活、人生、時代の節目を迎える卒業式は忘れられない思い出となりそうです。何よりも6年生が全員そろって晴れやかな笑顔と感動の涙を携えて仲良く巣立っていったことを一番嬉しく思います。卒業アルバムの中に、「(これからも)仲良くしてね」という文字がいくつも見られました。心が大きく揺れ動く不安を感じながら、友達との深い結びつきを求めている子供たちの健気な気持ちが伝わり胸を打ちました。「みんな仲良く力を合わせて励まし合いながら頑張るんだぞ」と心の中でエールを送りながらメッセージを書かせてもらいました。

**今**月の全校朝会の時に一年間の主な行事写真をスライドで見せて今年を振り返りましたが、おまけに私が担任を務めていた30年以上も前の写真も見てもらい、その頃受け持っていた子供たちの話をいくつか簡単に紹介しました。単式の学校が4校、複式の学校が5校の合わせて9校も小学校があった釧路管内浜中町で勤務していた頃です。小中併置校(小学校と中学校が一つになった学校)の寄せ集めのソフトボールチームが、6年生中心の野球少年団のある大きな学校に勝ったことや、強豪揃いの極めてレベルの高い町内カルタ大会で常に上位に食い込むようになったこと、毎日朝マラソンや黄昏マラソンを続けて町内のマラソン大会で賞を独占していたことなどです。「なぜそんな小さな学校の子供たちがそれほど大きな力を発揮したのかというと、みんな仲良かったからです」と、時間がなかったので一言で伝えましたが、実はそんなに簡単なことではなく、そこに至るまでに3年ほどの時間を要しました。相手を思いやり、失敗しても決して人のせいにはせず、自分のやるべき事は最後までやり遂げ、友達の悪い行いには厳しく注意し、一つ教えられたらそれ以上のことをいくつも考えて行動できるようになっていたからです。実は今月その教え子4人から電話がありました。仕事のことで深い悩みを抱えている友達のために集まっているということでした。小学校の頃の絆が今も生き続けていることに感動しました。全校朝会では言葉足らずで終わってしまいましたが、そんな思いが少しでも子供たちに伝われば幸いです。

**保**護者の皆様方には今年も一年間大変お世話になりました。次年度も友達を思いやる気持ちを大切にしながら、子供たちがのびのびと育っていくように連携を深めていきたいと考えておりますので、より一層のご理解とご支援をよろしくお願いいたします。